海外留学報告書

（様式４）

交換留学及び語学留学に参加する皆さんは、帰国後に海外留学報告書を提出することになっています。つきましては、下記の様式を使用して、帰国後１ヶ月以内に提出してください。福山大学海外留学奨学金の授与に関しても、同報告書を提出することが必須条件です（奨学金の授与の詳細・日程については、帰国後に改めて連絡します）。なお、オンライン留学は奨学金の対象になりません。

※ 提出先：学務部国際交流課　int@fukuyama-u.ac.jp

※ 後輩学生のために、留学生活の様子が分かる写真・動画を出来るだけ多くご提供ください。

※ 提出した報告書の内容及び写真・動画は、ホームページ・学報・大学要覧などの広報媒体に掲載されることがあります。掲載を希望しない場合は、本様式の欄外にその旨を記載する方法で申し出てください。

※

氏名	鎌倉奈々	留学先大学	カリフォルニア州立大学 サンマルコス校
学部・学科	経済学部経済学科	留学の種類	(語学)・交換・その他（　　）
学生番号	4121040	留学期間	2023 年 8 月 23 日～ 2023 年 9 月 17 日
１．留学前			
留学の 動機・目標	留学の動機は、以前から海外に興味があり、大学卒業までに一回留学を経験してみたかったため、今回参加してみました。 今回の目標は、友達を５人以上作ること異文化について学ぶことです。		
２．留学中			
授業内容	授業は、Public speaking と Listening と Enrichment の３教科で月曜日・水曜日に Public speaking、火曜日・木曜日に Listening と Enrichment がありました。Public speaking は自己紹介や他己紹介、クラスの子と会話をする時間が多かったです。Listening は音楽を使って単語の違いを学習したり、教材を使って学習したりしました。Enrichment は発音について学習しました。動画を使って発音の練習をしたり、英語の早口言葉をやったり、似た発音を学習しました。		
ホームスティや寮での生活	ホームステイ先ではご飯は部屋に冷蔵庫があり、朝・昼は冷凍食品を解凍し持っていきました。晩御飯はホストマザーが準備してくれました。ハンバーガーやピザ等のジャンクフード、パスタや煮込みうどん風な麺類、米と魚が出ました。洗濯は週一回でした。基本平日は朝８時過ぎに学校に送ってもらい、16 時に迎えに来てもらい家に帰るか行きたい場所に連れて行ってもらい数時間後に迎えに来てもらい家に帰るかでした。18 時頃に晩御飯でした。そのあとは自由時間でした。休日は昼頃から行きたい場所に連れて行ってくれました。ホストファミリーと一緒に行動したり、場所・時間を待ち合わせして一人で行動したりしました。		

週末の 過ごし方	週末は基本的にホストファミリーと過ごしていました。私は初めにしたいことやりたいことをホストマザーに伝えて、週末にそこに連れて行ってもらう形が多かったです。またそれ以外にホストマザーがおすすめする場所に連れて行ってくれました。ビーチやショッピング等をしに行きました。
経費 （渡航費、 月額生活費、 受給奨学金額、 旅行費等）	飛行機代 26 万 2,900 円 プログラム費用 618,174 円 保険 8,313 円 エスタ 3,016 円
留学中の 記憶に残る エピソード	一番印象に残っていることは、教会に行ったことです。日曜日の朝にホストマザーと教会に行きました。外観はただのコンクリートの建物で中に入るとステージがあり大きなスクリーンが２つありました。結婚式場のような教会を創造していたため、ライブハウスのような場所で驚きました。始まると、バンドマンが出てきて演奏をはじめ、スクリーンには歌詞が出てきました。演奏後は牧師が出てきお話をきき、終了後は無料で食べ物をもらいました。教会に行ったことがなく、想像していた教会とは全く違い楽しかったです。
３．留学後	
留学目標の 達成度 どのような点で成長したと感じるか	まず連絡先を交換した人は 14 人でした。交換した人は日本人が多かったです。他の国の人と関わる時間もありましたが、連絡先を交換するまで話せなかったことが反省点です。次にアメリカの中でもいろんな国の人がいて日本と違う習慣や文化について学ぶことができました。交通ルールや生活習慣、食べるものなど日本と違う点が多くあり、理解できる点やできない点がありました。
今後の目標 （短期留学の場合、中長期交換留学への参加希望があれば記載）	今後の目標は長期の海外留学をしてみたいと思いました。理由は英語を理解できたら世界が広がることが分かったことと色んな経験をしてみたいと思ったからです。今回参加して全く話すこと理解することができず、会話についていけなったり、話したいことを話せなかったりと悔しいと思うことが多く、もう少し理解できるレベルまで勉強をしようと思いました。
来年度以降の 参加者への メッセージ	お金はそれなりにかかりますが、日本では体験できない体験ができ、様々な人と出会うことができるため、お金を払っていく価値はあると思います。また英語ができなくても楽しく過ごすことはできますが、できた方がより楽しむことができると思います。

＊文字数に上限はありません。枠をはみ出してしまう場合には、枠を適宜広げてお書き下さい。
（Word 版：国際交流課ホームページからダウンロード可）
＊報告書に記載された情報は、海外語学留学・交換留学プログラムの運営、その他、海外留学や語学留学の運営に利用します。

海外留学報告書

（様式４）

交換留学及び語学留学に参加する皆さんは、帰国後に海外留学報告書を提出することになっています。つきましては、下記の様式を使用して、帰国後１ヶ月以内に提出してください。福山大学海外留学奨学金の授与に関しても、同報告書を提出することが必須条件です（奨学金の授与の詳細・日程については、帰国後に改めて連絡します）。なお、オンライン留学は奨学金の対象になりません。

※ 提出先：学務部国際交流課　int@fukuyama-u.ac.jp

※ 後輩学生のために、留学生活の様子が分かる写真・動画を出来るだけ多くご提供ください。

※ 提出した報告書の内容及び写真・動画は、ホームページ・学報・大学要覧などの広報媒体に掲載されることがあります。掲載を希望しない場合は、本様式の欄外にその旨を記載する方法で申し出てください。

※

氏名	岩井瞭弥	留学先大学	カリフォルニア州立大学 サンマルコス校
学部・学科	工学部スマートシステム学科	留学の種類	(語学)・交換・その他（　　）
学生番号	T5120004	留学期間	2023 年 8 月 23 日～ 2023 年 9 月 18 日
１．留学前			
留学の 動機・目標	留学の動機は海外旅行に行ったときにもっと英語が喋れたら現地の人と会話などができるのになと思ったからです。 目標はなるべくたくさんの英語を話すことです。		
２．留学中			
授業内容	リスニング、スピーキング、映画を見て感想やこれからの展開予想。 リスニングは音楽を聴いて穴埋めや英語を聞いて問題を解く。 スピーキングは、ほかの人と英語で自己紹介をしたりみんなの前でプレゼンをしました。また老人ホームにいったり学校以外の活動もしました。		
ホームスティや寮での生活	ホームステイの生活は一緒になったルームメイトと映画を見たりホストファミリーと話をしたり行きたいところに連れて行ってもらいました。		
週末の 過ごし方	週末はツアーでサンディエゴパドレスの野球やエンゼルス、USH、ディズニーランドハリウッドに行きました。また友達と買い物に行ったりしました。		

経費 （渡航費、 月額生活費、 受給奨学金額、 旅行費等）	渡航費 28万 旅行費 15 万
留学中の 記憶に残る エピソード	現地の大学生と話す機会があった時、何とか話は通じたがもっと英語ができたらもっと仲良くなれたのにと思い記憶に残っています。
3．留学後	
留学目標の 達成度 どのような点 で成長したと 感じるか	なるべくたくさんの英語を話すことを意識して生活しました。成長したと思う点はリスニングです。相手が何を言っているかが留学前より分かってきました。
今後の目標 （短期留学の 場合、中長期 交換留学への 参加希望があ れば記載）	今後の目標はもっと英語の勉強をして海外で働けるように頑張りたいです。
来年度以降の 参加者への メッセージ	なかなかできない体験ができたので迷っているなら絶対行ったほうが良いと思います。

＊文字数に上限はありません。枠をはみ出してしまう場合には、枠を適宜広げてお書き下さい。
（Word 版：国際交流課ホームページからダウンロード可）
＊報告書に記載された情報は、海外語学留学・交換留学プログラムの運営、その他、海外留学や語学留学の運営に利用します。

海外留学報告書

（様式４）

交換留学及び語学留学に参加する皆さんは、帰国後に海外留学報告書を提出することになっています。つきましては、下記の様式を使用して、帰国後１ヶ月以内に提出してください。福山大学海外留学奨学金の授与に関しても、同報告書を提出することが必須条件です（奨学金の授与の詳細・日程については、帰国後に改めて連絡します）。なお、オンライン留学は奨学金の対象になりません。

※ 提出先：学務部国際交流課　int@fukuyama-u.ac.jp

※ 後輩学生のために、留学生活の様子が分かる写真・動画を出来るだけ多くご提供ください。

※ 提出した報告書の内容及び写真・動画は、ホームページ・学報・大学要覧などの広報媒体に掲載されることがあります。掲載を希望しない場合は、本様式の欄外にその旨を記載する方法で申し出てください。

※

氏名	村上芙文	留学先大学	カリフォルニア州立大学 サンマルコス校
学部・学科	薬学部薬学科	留学の種類	(語学)・交換・その他（　　）
学生番号	7123096	留学期間	2023 年８ 月 23 日～ 2023 年９ 月 17 日
１．留学前			
留学の 動機・目標	海外の人と交流することで自分の視野を広げたいと思った。 コミュニケーションを取りたいと思った。		
２．留学中			
授業内容	Listening、public、speaking の３つ授業があった。 最初にクラス分けテストを行ってレベル別に授業を受けた。 最後には興味のあるトピックを選びプレゼンテーションを用いて発表を行った。		
ホームスティや寮での生活	２人１組でホームステイをした。私の行った家はホストマザー1 人だけの家で他の大学の生徒が２人いた。朝、昼、夜の３食が付いていて私のホームステイ先はほとんどが手作りの料理でパスタ、ハンバーガーなどだった。家によってはピザがメインだったり外食が多いなど家によってかなり違っていました。		
経費 （渡航費、 月額生活費、 受給奨学金額、 旅行費等）	渡航費 24 万円 留学費 4200 ドル		

留学中の 記憶に残る エピソード	興味のあるトピックを選んで日本とアメリカの違いについてスライドを使って発表したことです。私は日本とアメリカの食べ物についての違いを調べて発表しました。英語でスピーチをすることはなかったので文章を考えて発表するのは貴重な体験になりました。調べたことで日本とアメリカの違いを知ることができ、さらに調べたいことも増えました。 パドレス、エンゼルスの試合を見たりユニバーサルスタジオハリウッド、カリフォルニアアドベンチャーを観光したことも思い出に残っています。
３．留学後	
留学目標の 達成度 どのような点 で成長したと 感じるか	ホストマザーと英語で自分の考えを話すことが出来た。 人との繋がりを大切にしようと思った。
来年度以降の 参加者への メッセージ	３週間という短い期間なので自分から進んで多くのことをやってみて、たくさんの人と関わりを持つことが大切だと思いました。 ホームステイ先で納得できないことや気になることがあれば嫌と言えば変えてもらえたり配慮してもらえることもあるので何でも言ってみるのがいいと思います。

＊文字数に上限はありません。枠をはみ出してしまう場合には、枠を適宜広げてお書き下さい。
（Word 版：国際交流課ホームページからダウンロード可）
＊報告書に記載された情報は、海外語学留学・交換留学プログラムの運営、その他、海外留学や語学留学の運営に利用します。

海外留学報告書

（様式４）

交換留学及び語学留学に参加する皆さんは、帰国後に海外留学報告書を提出することになっています。つきましては、下記の様式を使用して、帰国後１ヶ月以内に提出してください。福山大学海外留学奨学金の授与に関しても、同報告書を提出することが必須条件です（奨学金の授与の詳細・日程については、帰国後に改めて連絡します）。なお、オンライン留学は奨学金の対象になりません。

※ 提出先：学務部国際交流課　int@fukuyama-u.ac.jp

※ 後輩学生のために、留学生活の様子が分かる写真・動画を出来るだけ多くご提供ください。

※ 提出した報告書の内容及び写真・動画は、ホームページ・学報・大学要覧などの広報媒体に掲載されることがあります。掲載を希望しない場合は、本様式の欄外にその旨を記載する方法で申し出てください。

※

氏名	花谷理紗子	留学先大学	カリフォルニア州立大学 サンマルコス校
学部・学科	薬学部薬学科	留学の種類	(語学)・交換・その他（　　）
学生番号	7121069	留学期間	2023 年８ 月 23 日～ 2023 年９ 月 17 日
１．留学前			
留学の 動機・目標	留学の目的は、現地でホストファミリーと過ごし、新しい文化に触れ、海外と日本の環境や人柄、習慣などを知ることや、１ 人で海外へ行くことができることで帰国後の日本での過ごし方や、考え方が変わり、自分の今後の成長のきっかけとなると思ったから。		
２．留学中			
授業内容	事前のテストの結果で High・Intermediate・Lv1 の三つのクラスに分かれた。 クラスによって授業が異なる。私のクラス（Int）はやや応用した内容で、前に出てグループでのプレゼンが高い頻度でおこなわれた。毎授業、宿題が出された。（発表の時は英語で何を発表するのか考えた。） もちろん英語での授業なため、ついていくのには必死だったが（先生が何を言っているのかわからない）、クラスの友達と助けてもらいながら取り組んだ。 自分のクラスはほとんど日本人だった。（２ 人韓国人・１ 人フランス人）		
ホームスティや寮での生活	いいホストファミリーで、本当によくしてくれた。ホストマザーが明るいため、学校で疲れても元気になれた！学校がない日はいつもどこかに連れて行ってくれた。やはり、日本よりアメリカの方が家が大きくて、過ごしやすかった。また、日本のように湿気がなく、過ごしやすい。		

週末の 過ごし方	オプション［LA、カルフォルニアディズニーランド］、買い物［モールやグローサリーストア］、ビーチなどに行った。 ホストファミリーの家で、BBQ やプールで泳いだ。
経費 （渡航費、 月額生活費、 受給奨学金額、 旅行費等）	渡航費３１万［広島空港⇔サンディエゴ］、 羽田⇔成田［バス］ 受給奨学金額５万 留学代 $ 4350(65 万) 経費９６万-5 万　91 万
留学中の 記憶に残る エピソード	他のホストファミリーの人と一緒にトランプ、UNO や、夕食をとるなど、交流ができた。また他の日本の大学生やルームメイトと仲良くなった。今でも電話する仲です。 ホストファミリーの家族と一緒に食事ができた。（ホストマザーの母、おば、弟、その妻と子供達） 自分は書道を習っていて、書道道具を持ってきたため、ホストマザー、ルームメイトと一緒に書道ができた。 初めての買い物でハーゲンダッツを自分で注文した。クレジットカードで払うときタッチパネルで tip 表示がされ、緊張し、誤って 5 ドルの tip を払ってしまった。（今ではいい思い出） 近所の人とダーツや卓球などをし、お話もでき、交流できた。（ピザやアイスクリームなど用意してくれ、おもてなしされた。） 日本人は知らない人にはあまりフレンドリーではないと気がついた。アメリカの人はすれ違っただけでも真顔じゃなく笑顔。アメリカの人は日本人より壁がなく関わりやすく感じた。
３．留学後	
留学目標の 達成度 どのような点 で成長したと 感じるか	アメリカは家が日本より大きく、食べ物の量も多い。ホストマザーは自分にもっと食べるようにご飯を勧めてくれた。日本にいたら何かと周りの目を気にしてしまい、痩せないと！などと思ってしまうが、アメリカでは人の目を気にすることはなかったため、過ごしやすかった。アメリカは体つきや顔などすぐに変わることが困難ものを否定せず受け入れてくれる。その考え方が私は気に入った。また、アメリカは自分から意見や行動をしないと、この人は何も考えていない人だと思われる。そのため何事も自分からという思考になっていった。日本人みたいに相手に対して気を使う習慣（遠慮というニュアンスに近い）がないため、自分で行動する力が 身についた。日本に帰ってからも自分から動くことが大事だと思いながら過ごすようになった。

今後の目標（短期留学の場合、中長期交換留学への参加希望があれば記載）	今後はもう一度、ホストファミリーに会いにいきたい！それまでにわからない単語やイディオムを減らし、前よりは話せられる状態になっておく。 4,5 年生で行ける機会があれば、またぜひ留学に行きたい！
来年度以降の参加者へのメッセージ	三週間の留学は短いため、英語は話せられるようになった状態での帰国はできなかったが、自分の中では価値のある留学になったと思います。少しは英語が上達したと思いました。現地にいる時はなるべく自分から英語をどんどん話していくことが大事だと思います。私も最後までなかなか相手に自分の英語が通じなかった時が多々あったけど、相手は聞こうとしてくれコミュニケーションをとることができました。 留学行こうか迷っている人は行くべきだと思います。自分の考え方が広がり、また他の日本の大学の人とも交流ができ、いい友達がそこで見つかるかも！これは英語を話せることよりも価値のあることだと私は思います！

＊文字数に上限はありません。枠をはみ出してしまう場合には、枠を適宜広げてお書き下さい。
（Word 版：国際交流課ホームページからダウンロード可）

＊報告書に記載された情報は、海外語学留学・交換留学プログラムの運営、その他、海外留学や語学留学の運営に利用します。